

令和5年度当初予算の概要

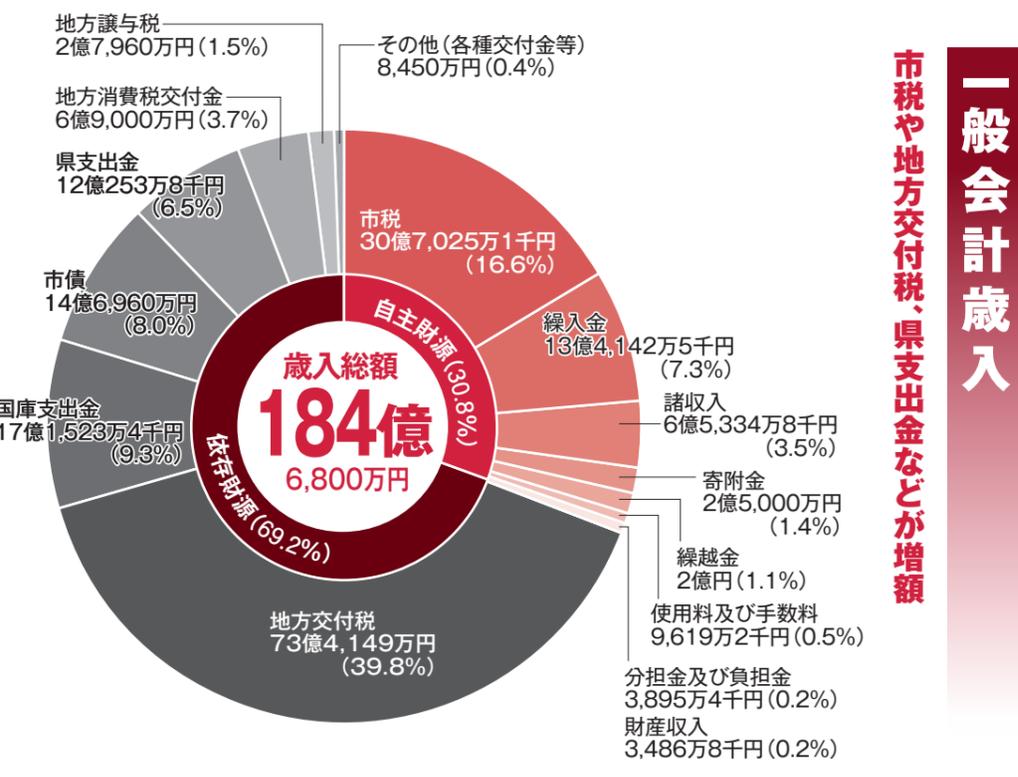
持続可能な地域社会の形成を目指し

一般会計予算総額

184億6,800万円

対前年度比 6.0%増

令和5年度当初予算は、「第7次鹿角市総合計画前期基本計画（R3～R7）」の中間年として、将来都市像「ふるさとを誇り未来を拓くまち鹿角」の実現に向け、5つの基本戦略と3つの経営戦略により最重要課題としている「地域の稼ぐ力を高める産業振興」や「人口構造の若返り」、「カーボンニュートラルの目標実現」、「デジタル化の推進」など、持続可能な地域社会の形成を目指すための予算としました。



一般会計歳出

一般会計歳出(目的別)

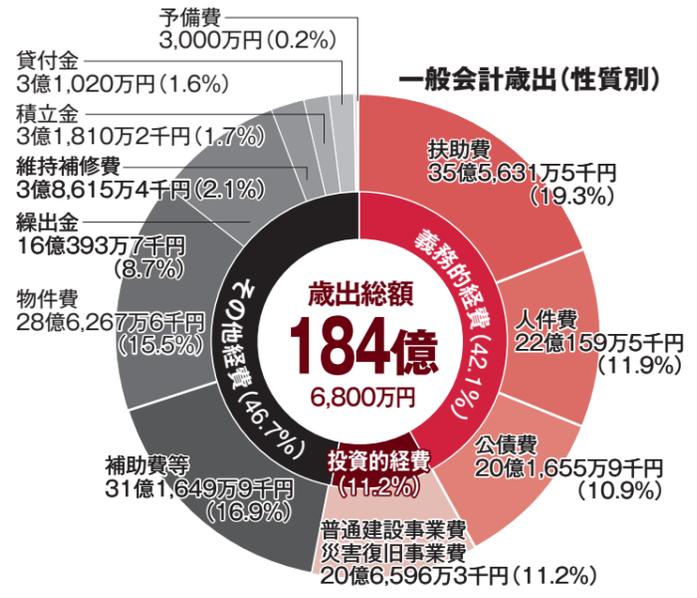
区分	予算額	割合(%)
議 会 費	1億6,736万2千円	0.9
総 務 費	25億302万1千円	13.5
民 生 費	57億6,014万3千円	31.2
衛 生 費	11億7,131万2千円	6.3
労 働 費	2,071万4千円	0.1
農林水産業費	7億5,203万2千円	4.1
商 工 費	7億3,370万5千円	4.0
土 木 費	18億4,646万4千円	10.0
消 防 費	8億2,584万1千円	4.5
教 育 費	25億1,295万8千円	13.6
災 害 復 旧 費	1億2,788万9千円	0.7
公 債 費	20億1,655万9千円	10.9
予 備 費	3,000万円	0.2
計	184億6,800万円	100.0

市税は、市民税法人分の減少が見込まれるものの、個人分については給与所得の増加を見込むとともに、固定資産税についても家屋の新増築と企業の設備投資の増加が見込まれることから、対前年度比2.2%増です。

地方交付税は、普通交付税の増加により、対前年度比1.2%増です。

県支出金は、あきた出産おめでとう給付金事業費補助金や農業用施設災害復旧事業補助金などの増加により、対前年度比10.8%増です。

国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や社会資本整備総合交付金などの減少により対前年度比12.9%減です。



主な事業

事業名	予算額
新規事業	
地域福祉計画策定事業	138万6千円
県営ほ場整備事業(柴内地区)	1,256万円
災害被害防止事前伐採事業	260万円
森林認証推進事業	143万3千円
EV導入推進事業	138万7千円
エネルギー利用効率化促進事業	453万3千円
観光資源ブラッシュアップ事業	4,565万1千円
河川台帳整備事業	268万4千円
総合競技場公認更新整備事業	5億4,105万円
拡充事業	
定住促進事業	1,454万7千円
集落支援事業	899万9千円
空き家等適正管理推進事業	1,333万9千円
かつの厚生病院支援事業	9,404万円
健康意識啓発事業	277万8千円
妊産婦支援事業	4,555万円
合併処理浄化槽整備事業	2,424万5千円
スマート農業推進事業	578万9千円
カーボンニュートラル推進事業	1,348万9千円
インバウンド対策強化事業	1,021万8千円
中核的観光団体制強化伴走型支援事業	1,069万9千円
ヘリテージ・ツーリズム推進事業	886万5千円
安全安心住まいづくり事業	2,040万1千円
ICT活用教育事業	4,076万9千円
文化財保存事業	451万1千円
継続事業	
ふるさと鹿角応援寄附推進事業	1億6,417万9千円
移住促進事業	2,633万4千円
地域公共交通維持確保対策事業	1億2,197万5千円
全世代型包括的支援事業	1,424万6千円
保育サービス充実事業	3,403万6千円
水田転換主力作物づくり強化事業	1,379万9千円
花輪大堰改修事業	2,942万6千円
森林経営管理推進事業	6,509万7千円
有害鳥獣被害防止対策事業	1,191万9千円
橋りょう長寿命化対策事業	2億7,425万3千円
公営住宅建設事業	1億4,113万4千円
外国語活動充実事業	1,584万円
通学対策費	9,657万2千円
十和田図書館整備事業	2億413万7千円
スキーと駅伝のまちづくり事業	5,241万7千円

特別会計

特別会計は特定の事業を行うために一般会計と区分して設置しています。国民健康保険事業では、医療の高度化などにより一人当たりの医療費は増加しているものの、一般被保険者数の減少などにより、対前年度比3.4%減です。後期高齢者医療は、被保険者数の増加などにより後期高齢者医療広域連合への納付金が増加することから、対前年度比1.3%増です。介護保険事業は、介護給付費の増加のほか、シルバーハビリ体操などの介護予防・重度化防止への取り組みや認知症高齢者などのための「生き生きサロン」の運営、スローショッピングの実施など、支援体制の充実により、対前年度比2.0%の増です。

総額86億3663万5千円
対前年度比0.1%減

特別会計予算額

特別会計名	予算額	前年度比(%)
国民健康保険事業	31億5,146万3千円	-3.4
後期高齢者医療	4億5,554万3千円	1.3
介護保険事業	50億2,962万9千円	2.0
計	86億3,663万5千円	-0.1

上水道事業会計予算額

区分	収入	支出
収益的収支	6億2,584万7千円	6億6,806万7千円
資本的収支	1億7,026万円	4億1,761万円

下水道事業会計予算額

区分	収入	支出
収益的収支	8億8,646万9千円	8億8,646万9千円
資本的収支	5億918万円	7億5,293万8千円

- ◆ 人件費は、職員数の定員適正化推進計画を基に、一般職で前年度より4人増となり、対前年度比2.1%増です。
- ◆ 扶助費は、障害者自立支援扶助費や児童手当給付金等の減少により、対前年度比2.2%減です。
- ◆ 補助費等は、鹿角広域行政組合負担金や省工費設備等更新支援補助金の増加などにより、対前年度比3.3%増です。
- ◆ 公債費は、学校給食施設整備事業に充当した過疎対策事業債などの償還開始により、対前年度比3.5%増です。
- ◆ 普通建設事業費は、公営住宅建設事業などが減少したものの、十和田図書館整備事業や総合競技場公認更新整備事業の増加などにより、対前年度比72.5%増です。
- ◆ 災害復旧事業費は、令和4年8月に発生した大雨災害の復旧事業に係る費用を計上しています。